

寺崎組新聞

第四百十八号

智者山は遠かった... 天竜組会報告

207回組会報告

3月16日から18日まで、静岡県天竜区界隈で開催されました寺崎組天竜塾に参加させていただきました。私事でありますが、今まではお店を完全に抜けられませんでした。二日目の朝から参加させてもらって、二日目まで早退させてもらって、ようやく息子が店に入ってくれたおかげで、2泊3日のフル参戦を果たすことができました。

初日集合場所の馴染みの遠鉄スーパー二俣店に集まったのは、組長X L125S改、地下鉄さんスーパカブ110、ゴ三浦さんXR125改、オガタさんジェベル250、村松岡さんレイド250、ロッカーさんセピア50改、山田石油スーパシエル250の7台。もう一台、スズキのジクサーの方が集合場所近くに長く居られました。まさかこれで林道ですか？組員さんではありませんでしたわ。お見送りに清水の缶詰屋ことゼロクハウンの反射テープが眩しい杉山さん、青森県出身で袋井市在住のアーミー・ハナワさんの2名。お土産に杉山さんがシラスの釜揚げ、ハナワさんがブランドー2本(内1本は開封済)をいただきました。ガラス瓶のブランドーを組員さんがペットボトルに移し変えてきて、「ガソリンと間違えそうだね」と言っていたのが印象的でした(笑)。

最初の林道は「両島上野線」です。途中からの支線はガレて少し荒れてまして、過去にはサンペイさんがシダの海へダイブしたことも有名です。今回は特にハブニングは無かったです。今や舗装の東嶺林道へ出て、林道靴峠獅子久保線を下ります。有名な「月まで3km」の看板からR152を北上かと思いきや、組長は南下し始めます。集合場所の遠鉄スーパーに何か忘れ物でも？。そうではなかったようです。渋滞が始まったところで、地元の私も知らない抜け道で、かの本田宗一郎氏の生まれ故郷付近の「光明山林道」をクネクネ登っていきます。

この後は林道笹合線は崖崩れ通行止めです。どちらへ向かわれるのかと考えると、途中から待望の「林道中山長沢線」に。三叉路でジムニーをやり過ぎた辺りでちょっと洗掘された荒れた登りルートに。こういう道はリズム良く止まらない様に走るのがいいかな。スーパカブ110の地下鉄さんも無事でした。登り切った先の行き止まり広場が、今宵の野宿地ですね。地元でも知らないナイスイな宿地ではありませぬか！流石です。ちゃっちゃとテントを設営し、大相撲ラジオ中継が始まる16時頃にはプッシュコーン乾杯！宴が始まります。友人が育てた浜松名産エシヤレットとイタリアンのクアパツアが受けたようです。相撲中継が終わる頃には焚き火も始まりました。各自テントインも早く済ませました。歌も駅名連呼もなく今宵は静かでしたわ。

は一時給油のために下界を目指しますが、周智トンネルが通行止め細かい舗装林道へ迂回。この日の先行きを暗示しているかのようです。乗り換えて間もない燃費が不安な私のスパーシエルと、予備燃料ポトル満載の2ストスクーター・ロッカーさんは遠州森町のガソリンスタンドへ。

その後K399を北上し、亀久保付近から掛川市方面へ向かうも通行止め。一昨年の台風15号の爪跡が未だ残されたまま(そのまんま放置された)箇所多数です。金剛院の先から春登山へ登る大尾大日山林道へ入るも途中通行止め。金剛院から島田市に抜ける(はず)の林道脇でランチタイム小休止。その後も崖崩れでUターンして右往左往。何とか主地道63でR473島田市大井川沿いに抜けました。

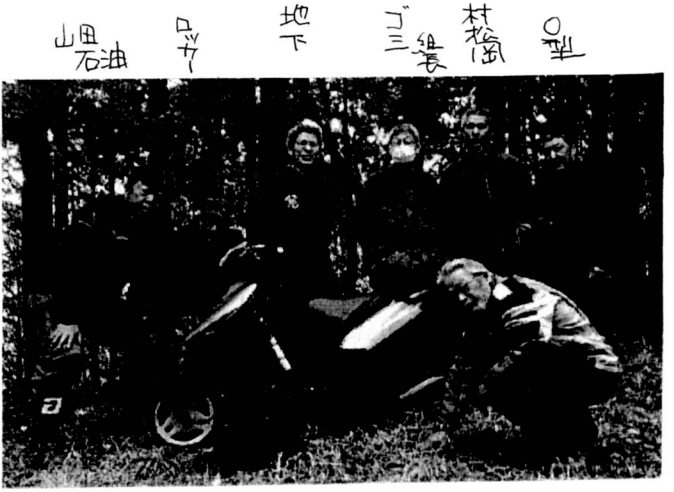
この先どうやら組長の軽箱が停められていないデポ地が今宵の野宿地になるのではないかと、組員の脳裏に浮かんできました。そうなるなら、集合場所の天竜方面にデポしてきたゴ三浦さんが遠回りになります。

2年前から林道はおろか、機関車トーマス号も家山駅から先には進めない道路や線路がズタズタに寸断されているこのエリア。定番の下泉笹間林道も、下泉側からは相変わらず通れません。逆の青部側から林道をクネクネ登り始めますが、ここでもロッカーさんのスクーターが付いてきません。この距離で勾配だと遂に熱垂れを起したか。ここでロッカーさん無念の戦線離脱となりました。その後、無双連山線からR362へ出て馬込から鋭角に登って知者山林道へ。野宿地には、組長の軽箱が停まっていたのはいうまでもありません。意外と風が強く雨も降ってきたり、軽箱から立木に渡したドカシーもパタパタ靡くばかり。うんじゃ、軽箱の中で宴会をやってみるべしと組長。アクティバンの助手席は背もたれも前に畳めて、ここが牢名主の席。なんと遅れてやってくるロッカーさんを含め残りの組員5名が入っても用を成す軽箱は素晴らしい万歳。次回は軽箱4台4連装宴会もあるとか無いとか。

なかつたようです。朝食後に解散となり、浜松市方面に帰る村松岡さんレイド、オガタさんジェベル、ゴ三浦さんXR125改、山田石油スパーシエルパの4台でR362のワインディングロードを爆走！前後ドラムブレーキの方はちよつと辛かった鴨。



記 山田石油



山田石油、地下、ゴ三浦、村松岡、オガタ



キャンプ地。林道の終点な場を宴会開始。



山田石油の新しき車カワサキスパーシエルパ



スパーシエルパの新しいバイクの風出し



そのスクーター給油用の予備燃料を入れる



最終、アクティバの地カマ7。



村松岡さんちから手に入れたアクティバ660

天竜組会一人一言

- いつもの、静岡楽しく走れました！(オガタ)
- いつもの遠鉄ストア、今回は1泊で帰宅。(地下鉄)
- 今回は集合地から遠く、い所の組長別宅(白い軽箱)に連れて行って貰いました。(ゴ三浦)
- ヘロヘロスクーターで皆さんに大変迷惑をおかけしました！(ロッカー)
- 皆さんデポ地選びには苦労されたみたいで。(村松岡)

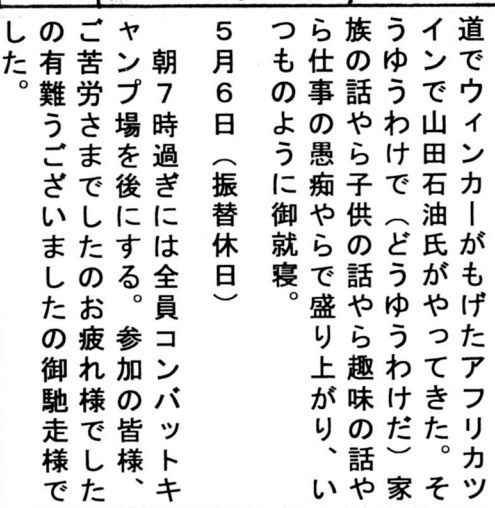
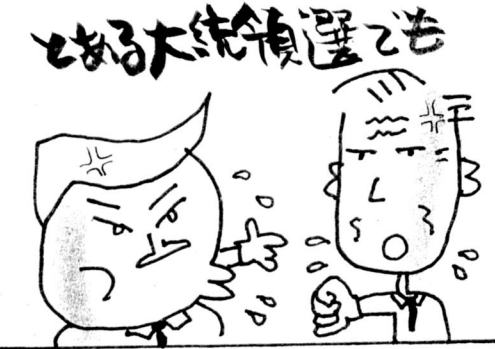
2024年寺崎組 ゴールデンウィーク宴 会報告「その時、地下 鉄の椅子が踏まれ た！」編

208回組会報告

5月3日(憲法記念日)

その時、私は前日にキャンプ道具を積んだ軽トラでアルバイト先に出勤。8時過ぎに勤務を終え、そのまま宴会先にGO!いつもの木更津金田インターからアクアラインに乗る。いつものことだが渋滞を覚悟する。しかし、中央高速まではアレレと思うほど順調。しかし、右に競馬場、左にビール工場を過ぎるだいたい手前からユルユル。渋滞情報電光掲示板には相模湖まで20km。どうせ下道も混んでいるのなら、お金がかからない方が良く考える経済観念のしつかりした私は国立府中インターで降りる。大垂水峠の上りと下りの一部を除いてずいぶんユルユル。ユルユルは相模湖インター入口まで続いた。あー得した。いつもの蕪崎マックスバリュに着く頃はもう解禁時間過ぎ。ようやくコンバットキャンプ場(そういうキャンプ場は存在しません、語ると長くなるので割愛させていただきます)に向かう。

入口近くに伊勢ナンバーのデリカとトイレテント。伊藤電機軍団ではないか。病氣と長いビハビリから復した哲ちゃんお帰りなさい。真ちゃん(ハーフではありません)こんにちわ。奥へ進むと焚火を囲んだ酔っ



払いのオジサン達の集団が現れる。あの日以来、体の不調が続く、また入院するらしいカバちゃん(動物ではありません)。快復を祈ります。ジムニーで来て地下鉄(の車)に乗って帰るゴ三浦氏。最近仕方なく料理を覚えたい(理由は長くなるので割愛させていただきます)品川でいく氏。またも缶ビール(発泡酒ではありません)1ケースと共にやって来た見送り専門今日はテント泊の杉山氏。ボルシエも持っているの

にわざわざSX200で松川村(町です)から来た画伯(最近新聞に四コマ漫画が無いと不満に思う人が極々少数いますよ)。今日は永ちゃん(のコンサートが無いと参加したO型氏。何故か軽トラにプレスカプ50を積んで来た村松正氏(本名です)。サンバーに何故か水を買って出

が、旧型の丸目ハンドル周りとりアフェンダーなどを鬼改造で取り付けているスペシャルカブなんです。何を隠そう私も丸目カブC50を所有しております。錆々のボロンボロン鍵無し書類無しのカブを苦勞に苦勞を重ねてどうやってレストアしたかは長くなるので割愛させていただきます。その中でも苦勞したのがキャブレター、悩みに悩んで結局大枚はたいて新品に交換したらあら不思議の絶好調。燃費は常にリッター50km以上。と自慢したところでもいつものように誰よりも早く御就寝とな

5月4日(みどりの日) 速く寝れば早く起きるのは世の常。まだ薄暗い中の起床。歯磨いて顔を洗って儀式に行つて焚火を起こして米炊いて。米が炊けるのを待つ間、何もすることが無いからプッシュ。寺崎組宴会の二日目は暇を楽しむ日な

のです。暇とは言え哲ちゃんが持って来た歴代組宴会集合拡大写真を見たり馬鹿話したり、村松正氏(本名です)またの名を村松岡氏。何故か村松岡になつてしまったのかは長くなるので割愛させていただきます)が持って来た新型プレスカプ50(走行45000km以上)に試乗したり馬鹿話したり、水を買って行く地下鉄の自転車を見送ったり馬鹿話したり、甘利山と千頭星山に登るミノル氏のXRを見送ったり馬鹿話したり、今日帰る杉山氏のサンバートラックを見送ったり馬鹿話したり、おやつ

5月5日(こどもの日) さて、いつものように薄暗いうちから御起床。今日も天気が良さそう。いつものように米炊きながらプッシュ。わたくし、今日もお泊りなんです。明日帰ります。何でわざわざ一番混む連休最終日の明日に帰るかと言つと、去年も一昨年も連休最終日に帰つたのですが、善良な市民は連休最終日前に帰り連休の疲れを取るといのが一般化したのか、連休最終日は混まないのです(ただし午前中)。というわけで、帰りを送りながらプッシュ。家庭の事情で今日帰りたい人は私と品川大工氏のみ。かと思われたが、今日来るLINE(こういう言葉を私も使うようになったのかと感慨深げ)に連絡があつたのは山田石油氏(氏はガソリンスタンドを営んでおられるのですが、本当の店名は牧野石油です)から。理由を語ると長くなるので割愛させていただきます)。プッシュしながら解禁時間を少し過ぎる頃、いつぞや信州峠の作業道でウインカーがもげたアフリカツインで山田石油氏がやってきた。そのうけで(どうゆうわけだ)家族の話やら子供の話やら趣味の話やら仕事の愚痴やら盛り上がり、いつものように御就寝。

地下鉄氏の椅子を壊した軽トラのそばにテントを張り宴会参加。出遅れたペースを取り戻そうとすればするほど撃沈へのスピードは加速する。そうこうしている間にロッカー氏のカブが到着。このカブ、元はセル付き角目のデラックスなのです

5月6日(振替休日) 朝7時過ぎには全員コンバットキャンプ場を後にする。参加の皆様、ご苦労さまでしたの御馳走様でした。の御馳走様でした。



最終日の山田石油. 総長. といく

小武川組会一人一言

●いつものまにか枯葉マーク貼られたり、ストップランプが切れたと思つたら又点いたり。20年物の軽トラは色々あります。(でいく)
●今回も楽しませてもらいました。ありがとうございます。(伊勢の真ちゃん)
●久しぶりに会えた組員が、相変わらず以上に弁が立つのを見て(聞いて)ホッとすると同時に、自分も頑張ろうってな気分になりました(カバ)
●組み立て式の椅子を初使用、2回目の組立てでポールが折れた事が悲しい。(地下鉄)
●11ジムニーに乗って帰って来ました!ゴ三浦さんありがとうございます!懐かしいひとに会えて、良かったです☆(オガタ)
●自分を含めて組会が生存確認の場になりました。(村松岡)
●5年の空白を、感じないぐらい、あたたかな場所と時間でした。(伊勢の哲ちゃん)
●憧れの千頭星山に登頂しました。過去に組長が登つた聖地なのです。(富山のミノル)
●SXも私のところに来て走行距離二万キロを超えました。多い?少ない?(モリシタ)
●久々に哲ちゃんに会えました。思ったより元気なので、安心しました。(ゴ三浦)

今日も暮れゆくオプカワの木
地下鉄(地下鉄)の報告
●今日も早くお帰りの報告をありがとうございます。
●今日も早くお帰りの報告をありがとうございます。